

令和6年度
定期監査報告書
(第3期)

令和7年1月
鳥取市監査委員

目 次

◎定期監査報告書（第3期）	1
◎監査の概要	
水道局 ①総務課	5
②経営企画課	10
③資産管理課	12
④料金課	15
⑤給水維持課	19
⑥工務課	23
⑦浄水課（水質検査室）	27
⑧南地域水道事務所	31
⑨西地域水道事務所	36

- （注） 1 金額は、千円単位で表示し、単位未満は切捨てとした。
 2 指数は、小数点以下第2位を四捨五入した。
 3 会計年度任用職員は、会任と表記した。

令和6年度定期監査報告書（第3期）

第1 監査の種類

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定に基づく定期監査

第2 監査の対象

1 対象部局

- 水道局
- ①総務課
 - ②経営企画課
 - ③資産管理課
 - ④料金課
 - ⑤給水維持課
 - ⑥工務課
 - ⑦浄水課（水質検査室）
 - ⑧南地域水道事務所
 - ⑨西地域水道事務所

2 対象期間

令和6年4月1日から9月30日まで
（前回の定期監査対象期間（令和3年度実施）
・令和3年4月1日から令和3年9月30日まで）

第3 監査における主眼とする事項

鳥取市監査基準第4条第1項第1号に基づき、財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が法令に適合し、正確で、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めているかを主眼として実施した。

第4 監査の方法

事務の執行等に係る関係書類を通査するとともに、関係職員の説明を聴取した。また、監査に当たっては、地方公営企業法第3条に規定されている経営の基本原則（経済性の発揮及び公共の福祉の増進）に沿って運営されているかについて留意した。

第5 監査の期間

- 1 実施期間 令和6年11月12日から12月23日まで
- 2 説明聴取 令和6年12月23日

第6 監査の結果

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理は、おおむね適正に処理されていると認められた。また、最少の経費で最大の効果、並びに組織及び運営の合理化においても、不合理なものは確認されなかった。

なお、事務処理上の軽易な過誤等については、注意事項として文書により、又はその都度、関係者に対し指示・注意を行った。

第7 監査の概要

水道局全体の予算執行状況（令和6年9月30日現在）

（1）収益的収支の状況

ア 収益的収入

（単位：千円・％）

科 目			予算現額	調定額	収入済額	収 入 未済額	収入率	説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B)-(C)	(C)/(B)	
水道事業収	営 業 収 益	給 水 収 益	3,630,183	1,796,757	1,632,883	163,873	90.9	水道料金
		そ の 他 営 業 収 益	235,261	53,715	47,496	6,218	88.4	下水道使用料事務受託料等
	営 業 外 収 益	受 取 利 息 及 び 配 当 金	36	0	0	0	-	預金利息等
		他 会 計 金 補 助 金	643,509	36,994	0	36,994	0	
		長 期 前 受 金 戻 入	631,024	0	0	0	-	
		雑 収 益	2,502	8,761	8,717	44	99.5	賃貸料、不用品売却益等
	特 別 利 益	固 定 資 産 売 却 益	10	0	0	0	-	
		過 年 度 損 益 修 正 益	10	0	0	0	-	
計			5,142,535	1,896,229	1,689,098	207,131	89.1	

イ 収益的支出

（単位：千円・％）

科 目			予算現額	支出負担 行 為 額	支出済額	執 行 率		説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B)/(A)	(C)/(A)	
水道事業費	営 業 費 用	原 水 及 び 浄 水 費	945,829	511,035	314,703	54.0	33.3	浄水等設備の維持費
		配 水 費	337,087	124,455	91,761	36.9	27.2	配水管の維持費
		給 水 費	239,322	96,328	64,812	40.3	27.1	給水管及び量水器の維持費
		業 務 費	233,054	91,776	89,173	39.4	38.3	水道料金調定及び計量経費
		総 係 費	326,769	120,787	108,819	37.0	33.3	事業活動全般管理関連費
		減 価 償 却 費	2,451,660	0	0	0	0	固定資産の減価償却費
		資 産 減 耗 費	127,100	0	0	0	0	固定資産の除却費等
		そ の 他 営 業 費 用	10	0	0	0	0	

(単位：千円・%)

科 目			予算現額 (A)	支出負担 行 為 額 (B)	支出済額 (C)	執 行 率		説 明
款	項	目				(B)/(A)	(C)/(A)	
水道事業用費	営 業 外 用 費	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	263,338	130,432	130,432	49.5	49.5	企業債利息等
		消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	45,684	0	0	0	0	
		雑 支 出	10	0	0	0	0	
	特 別 損 失	固 定 資 産 売 却 損	10	0	0	0	0	
		過 年 度 損 益 修 正 損	86	86	86	100	100	
		そ の 他 特 別 損 失	10	0	0	0	0	
	予 備 費	予 備 費	1,923	0	0	0	0	
計			4,971,895	1,074,903	799,789	21.6	16.1	

(2) 資本的収支の状況

ア 資本的収入（現年度分）

(単位：千円・%)

科 目			予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収 入 未 済 額 (B)-(C)	収入率 (C)/(B)	説 明
款	項	目						
資 本 的 収 入	企 業 債	企 業 債	1,059,400	0	0	0	-	
	国 庫 補 助 金	国 庫 補 助 金	46,196	0	0	0	-	
	他 会 計 補 助 金	他 会 計 補 助 金	53,769	0	0	0	-	
	出 資 金	他 会 計 出 資 金	365,731	197,217	0	197,217	0	
	工 事 負 担 金	工 事 負 担 金	344,212	10,565	7,919	2,646	75.0	配水工事負担金
	固 定 資 産 売 却 代 金	固 定 資 産 売 却 代 金	10	0	0	0	-	
	そ の 他 資 本 的 収 入	そ の 他 資 本 的 収 入	10	0	0	0	-	
計			1,869,328	207,782	7,919	199,863	3.8	

イ 資本的支出（現年度分）

（単位：千円・％）

科 目			予算現額 (A)	支出負担 行 為 額 (B)	支出済額 (C)	執 行 率		説 明
款	項	目				(B)/(A)	(C)/(A)	
資 本 的 支 出	建 設 費	配 水 施 設 整 備 費	321,641	218,409	13,642	67.9	4.2	送配水施設の新設及び増設改良費
		地 域 水 道 整 備 費	689,308	458,890	104,458	66.6	15.2	統合前簡易水道地域の施設整備費
		配 工 事 水 費	1,264,450	723,373	216,593	57.2	17.1	導送配水施設の更新及び耐震化費
		営 設 備 業 費	67,050	11,721	11,721	17.5	17.5	量水器及び料金システム機器等の購入費
		機 械 及 び 装 置 改 良 費	525,816	490,669	0	93.3	0	機械及び装置の改良整備費
	企 業 債 償	企 業 債 償	1,345,133	669,818	669,818	49.8	49.8	政府資金等長期債借入に対する償還元金
計			4,213,398	2,572,883	1,016,234	61.1	24.1	

ウ 資本的支出（繰越分）

（単位：千円・％）

科 目			予算現額 (A)	支出負担 行 為 額 (B)	支出済額 (C)	執 行 率		説 明
款	項	目				(B)/(A)	(C)/(A)	
資 本 的 支 出	建 設 費	配 水 施 設 整 備 費	118,554	118,554	118,554	100	100	送配水施設の新設及び増設改良費
		地 域 水 道 整 備 費	261,156	259,716	259,716	99.4	99.4	統合前簡易水道地域の施設整備費
		配 工 事 水 費	78,763	77,457	59,167	98.3	75.1	導送配水施設の更新及び耐震化費
		機 械 及 び 装 置 改 良 費	18,150	17,758	17,758	97.8	97.8	機械及び装置の改良整備費
計			476,624	473,487	455,197	99.3	95.5	

（３）棚卸資産購入限度額の状況

（単位：千円・％）

科 目			予算現額 (A)	支出負担 行 為 額 (B)	支出済額 (C)	執 行 率		説 明
款	項	目				(B)/(A)	(C)/(A)	
棚卸資産 購入限度額	棚卸資産 購入限度額	棚卸資産 購入限度額	6,210	1,514	1,514	24.4	24.4	工事材料等

【総務課】

当課は、課長以下 11 人（うち会任 2 人）で構成している。組織及び事務分掌は次表のとおりである。

（令和 6 年 9 月 3 0 日現在）

組 織			主 な 事 務 分 掌
課 長・ 課長補佐	係長・主幹	職 員	
[総務課] 課 長 (本務次長) 課長補佐	[総務係] 係 長 主 幹 1 人	主 事 2 人 事務員 (会任) 1 人	○条例・規程等の制定、改廃に関すること ○公印の管守等に関すること ○職員の任免、給与、人事記録等に関する こと ○職員の研修、福利厚生及び安全衛生に関 すること ○情報公開制度に関すること ○日本水道協会に関すること
	[財務係] (課長補佐兼) 係 長 主 幹 1 人	主 事 2 人 事務員 (会任) 1 人	○予算及び決算並びに資金計画に関する こと ○業務及び経理に関すること ○統計に関すること ○資産の取得、除却等に関すること ○収支伝票の審査、執行等に関すること ○現金等の出納及び保管に関すること ○財務会計システムほかの管理運用に関 すること

今回の監査は、主として予算執行事務、財産管理事務、公印管守について実施した。

1 予算執行事務

(1) 収益的収支の状況

ア 収益的收入

(単位：千円・%)

科 目			予算現額	調定額	収入済額	収 入 未済額	収入率	説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B)-(C)	(C)/(B)	
水道事業収	営 業 収 益	そ の 他 営 業 収 益	10	0	0	0	-	
	営 業 外 収 益	受 取 利 息 及 び 配 当 金	36	0	0	0	-	
		他 会 計 補 助 金	643,509	36,994	0	36,994	0	
		長 期 前 受 金 戻	631,024	0	0	0	-	
		雑 収 益	20	38	0	38	0	
	特 別 利 益	固 定 資 産 売 却 益	10	0	0	0	-	
		過 年 度 損 益 修 正 益	10	0	0	0	-	
計			1,274,619	37,032	0	37,032	0	

収入予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

①他会計補助金 1 件

②雑収益 1 件

イ 収益的支出

(単位：千円・%)

科 目			予算現額 (A)	支出負担 行 為 額 (B)	支出済額 (C)	執 行 率		説 明
款	項	目				(B)/(A)	(C)/(A)	
水道事業 費	営業費用	原水及び 浄水費	187,713	77,210	76,510	41.1	40.8	職員費(22人分)
		配水費	127,582	49,983	49,323	39.2	38.7	職員費(16人分)
		給水費	80,655	35,151	35,031	43.6	43.4	職員費(11人分)
		業務費	115,455	45,537	45,237	39.4	39.2	職員費(14人分)
		総係費	256,004	84,672	82,059	33.1	32.1	職員費(20名分)、シ ステム保守委託料等
		減価償却費	2,451,660	0	0	0	0	有形無形固定資産 の減価償却費
		資産減耗費	127,000	0	0	0	0	固定資産の処分に 伴う除却費等
		その他 営業費用	10	0	0	0	0	
	営業 費用	支払利息 及び企業債 取扱諸費	263,338	130,432	130,432	49.5	49.5	企業債借入金利息 等
		消費税及び 地方消費税	45,684	0	0	0	0	
		雑支出	10	0	0	0	0	
	特別損失	固定資産 売却損	10	0	0	0	0	
		過年度損益 修正損	86	86	86	100	100	過年度に属する収 益の減少修正損
		その他 特別損失	10	0	0	0	0	
	予備費	予備費	1,923	0	0	0	0	
計			3,657,141	423,075	418,682	11.6	11.4	

支出予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

- ①被服費 1 件
- ②備用品費 3 件
- ③印刷製本費 2 件
- ④通信運搬費 1 件
- ⑤委託料 15 件
- ⑥手数料 1 件
- ⑦賃借料 3 件
- ⑧修繕費 1 件
- ⑨研修費 2 件
- ⑩会費負担金 4 件
- ⑪厚生費 1 件
- ⑫負担金 1 件
- ⑬企業債利息 8 件
- ⑭過年度損益修正損 1 件

(2) 資本的収支の状況

ア 資本的収入

(単位：千円・%)

科 目			予算現額	調定額	収入済額	収 入 未済額	収入率	説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B)-(C)	(C)/(B)	
資 本 的 収 入	他 会 計 補 助 金	他 会 計 補 助 金	53,769	0	0	0	-	災害時応急給水拠点整備のための一般会計からの補助金等
	出 資 金	他 会 計 出 資 金	303,831	197,217	0	197,217	0	簡易水道事業における一般会計からの出資金
	固 定 資 産 売 却 代 金	固 定 資 産 売 却 代 金	10	0	0	0	-	
	そ の 他 財 産 収 入	そ の 他 財 産 収 入	10	0	0	0	-	
計			357,620	197,217	0	197,217	0	

収入予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

①他会計出資金 1 件

イ 資本的支出

(単位：千円・%)

科 目			予算現額	支出負担 行 為 額	支出済額	執 行 率		説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B)/(A)	(C)/(A)	
資 本 的 支 出	建 改 良 設 費	配 水 施 設 整 備 費	25,203	10,484	10,484	41.6	41.6	職員費(3人分)
		地 域 水 道 整 備 費	24,331	6,798	6,798	27.9	27.9	職員費(3人分)
		配 工 事 水 費	90,634	37,367	37,367	41.2	41.2	職員費(12人分)
	企 業 債 還 金	企 業 債 還 金	1,345,133	669,818	669,818	49.8	49.8	企業債償還元金
計			1,485,301	724,469	724,469	48.8	48.8	

支出予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

①企業債償還元金 6 件

2 財産管理事務

(1) 公有財産

ア 有形固定資産の管理

有形固定資産について一部抽出し、固定資産台帳（減価償却台帳）及び現品を確認したところ、適正に処理されていた。

(2) 物 品

ア 切手類

保管郵便切手等と郵便切手類受払簿を突合したところ、計数は符合し、適正に管理されていた。

3 公印管守

公印と公印管理簿を確認したところ、おおむね適正に処理されていた。

【経営企画課】

当課は、課長以下9人（うち会任1人）で構成している。組織及び事務分掌は次表のとおりである。

（令和6年9月30日現在）

組 織			主 な 事 務 分 掌
課 長・ 課長補佐	係長・主幹	職 員	
[経営企画課] 課 長 課長補佐	[経営係] （課長補佐兼） 係 長 主 幹 3人		○水道事業認可申請に関すること ○水道施設の調査、計画に関すること ○総合計画及び経営改善に関すること ○行財政改革に関すること ○料金制度に関すること ○水道事業審議会に関すること ○工業用水道の計画、調査に関すること ○水道施設の耐震化計画に関すること ○アセットマネジメントに関すること ○上水道に係る広域化・共同化等の検討会 に関すること ○水利使用許可に関すること
	[広報係] 係 長	主 任 1人 主 事 1人 事務員 （会任）1人	○自治連合会に関すること ○地域振興会議に関すること ○地域の未来づくり懇談会に関すること ○広報誌に関すること ○水道週間行事に関すること ○夏休みこども水道教室に関すること ○水道事業概要に関すること ○水道史の編集に関すること

今回の監査は、主として予算執行事務について実施した。

1 予算執行事務

(1) 収益的収支の状況

ア 収益的収入 該当なし

イ 収益的支出

(単位:千円・%)

科 目			予 算 現 額 (A)	支 出 負 担 行 為 額 (B)	支 出 済 額 (C)	執 行 率		説 明
款	項	目				(B)/(A)	(C)/(A)	
水道事業費	営業費用	総 係 費	16,025	8,362	2,901	52.2	18.1	広報パンフレット、 公式ウェブサイト維持管理等

支出予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

- ①報酬 1 件
- ②被服費 2 件
- ③備消品費 1 件
- ④燃料費 1 件
- ⑤印刷製本費 1 件
- ⑥修繕費 1 件
- ⑦食糧費 1 件
- ⑧広報宣伝費 4 件

(2) 資本的収支の状況

ア 資本的収入 該当なし

イ 資本的支出

(単位:千円・%)

科 目			予 算 現 額 (A)	支 出 負 担 行 為 額 (B)	支 出 済 額 (C)	執 行 率		説 明
款	項	目				(B)/(A)	(C)/(A)	
資本的支出	建設改良費	配水施設整備費	19,987	18,700	0	93.6	0	江山浄水場系配水管 路更新計画策定

支出予算執行について、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

- ①委託料 1 件

【資産管理課】

当課は、課長以下 12 人（うち会任 4 人）で構成している。組織及び事務分掌は次表のとおりである。

（令和 6 年 9 月 30 日現在）

組 織			主 な 事 務 分 掌
課 長・ 課長補佐	係長・主幹	職 員	
[資産管理課] 課 長 課長補佐	[契約係] 係 長	主 事 2 人	○工事等の入札（入札参加資格、指名業者選定のための基礎資料作成、入札結果等の公表含む）及び契約に関すること ○課の予算管理（支出伺、支払手続き含む）及び業務状況報告に関すること ○課内事務の連絡調整に関すること ○照会文書に関すること ○課の庶務に関すること
	[管財係] （課長補佐兼） 係 長 主 幹 1 人	技 師 1 人 主 任 1 人 宿日直員 （会任） 4 人	○局の資産の維持管理に関すること ○資産台帳の整備に関すること ○管路情報管理システムに関すること ○局内の警備に関すること ○庁内 LAN に関すること

今回の監査は、主として予算執行事務、財産管理事務について実施した。

1 予算執行事務

（1）収益的収支の状況

ア 収益的収入

（単位：千円・％）

科 目			予算現額	調定額	収入済額	収 入 未済額	収入率	説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B)-(C)	(C)/(B)	
水道事業収	営業益収	外 益 雑 収 益	1,440	725	725	0	100	公用車両売却代金等

収入予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

①雑収益 7 件

イ 収益的支出

(単位：千円・%)

(単位：千円・%)

科 目			予算現額 (A)	支出負担 行 為 額 (B)	支出済額 (C)	執 行 率		説 明
款	項	目				(B) / (A)	(C) / (A)	
水道事業費	営業費用	配 水 費	222	220	220	99.2	99.2	無線局保守点検等
		総 係 費	46,569	22,302	18,409	47.9	39.5	庁舎清掃、各種機器保守等
計			46,791	22,522	18,629	48.1	39.8	

支出予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

- ①備消耗品費 4件
- ②燃料費 1件
- ③委託料 12件
- ④手数料 3件
- ⑤賃借料 3件
- ⑥修繕費 5件
- ⑦保険料 4件
- ⑧雑費 1件

(2) 資本的収支の状況

ア 資本的収入 該当なし

イ 資本的支出

(単位：千円・%)

科 目			予算現額 (A)	支出負担 行 為 額 (B)	支出済額 (C)	執 行 率		説 明
款	項	目				(B) / (A)	(C) / (A)	
資本的支出	建設費	配工事費	7,178	3,114	57	43.4	0.8	水道管路情報管理システム保守業務等
		営業設備費	9,559	6,544	6,544	68.5	68.5	ノートパソコン購入等
計			16,737	9,659	6,602	57.7	39.4	

支出予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

- ①備消耗品費 1件
- ②委託料 2件
- ③賃借料 1件
- ④器具購入費 1件
- ⑤車両購入費 1件

2 財産管理事務

(1) 公有財産の管理

ア 行政財産の目的外使用

行政財産の目的外使用について、使用許可申請書、使用料減免申請書、使用許可書等関係書類を通査したところ、おおむね適正に処理されていた。

イ 公有財産の貸付

公有財産の貸付について、契約書等関係書類を通査したところ、適正に処理されていた。

【料金課】

当課は、課長以下 16 人(うち国府町、福部町総合支所職員との併任 4 人、会任 1 人)で構成している。組織及び主な事務分掌は次表のとおりである。

(令和 6 年 9 月 30 日現在)

組 織			主 な 事 務 分 掌
課 長・ 課長補佐	主査・係長 ・主幹	職 員	
[料金課] 課 長 課長補佐	[料金係] 係 長 主 査 1 人 主 幹 2 人	主 任 1 人 主 事 1 人 事務員 1 人 (会任)	○水道料金等の調定、賦課に関する事 ○課の所管に属する資産の維持管理に関する事 ○水道料金システムの運用管理に関する事 ○下水道・集落排水使用料の賦課に関する事 ○水道使用水量の計量及び認定に関する事 ○使用水量の異議申し立てに関する事 ○屋内漏水調査委託に関する事
	[収納係] (課長補佐兼) 係 長 主 幹 4 人 (※ 1)	主 事 3 人 (※ 2)	○水道料金等の収納に関する事(工業用水道に 係るものを除く。) ○水道料金の未収金整理及び給水停止処分に関する事 ○給水の開始、中止に関する事 ○水道料金等の窓口収納に関する事(併任事務)

※ 1 主幹 4 人のうち 2 人は国府町総合支所職員、福部町総合支所職員が併任。

※ 2 主事 3 人のうち 2 人は国府町総合支所職員、福部町総合支所職員が併任。

今回の監査は、主として予算執行事務、水道料金収入事務について実施した。

1 予算執行事務

(1) 収益的収支の状況

ア 収益的収入

(単位:千円・%)

科 目			予算現額	調定額	収入済額	収 入 未済額	収入率	説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B)-(C)	(C)/(B)	
水道事業収益	営業収益	給水収益	3,183,232	1,575,867	1,425,285	150,582	90.4	水道料金
		その他営業収益	119,685	25,072	25,072	0	100	下水道使用料事務経費等
	営業外収益	雑収益	6	255	255	0	100	不納欠損水道料金等
計			3,302,923	1,601,194	1,450,612	150,582	90.6	

収入予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

- ①給水収益 1 件
- ②その他営業収益 1 件
- ③雑収益 1 件

イ 収益的支出

(単位:千円・%)

科 目			予算現額	支出負担 行 為 額	支出済額	執 行 率		説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B)/(A)	(C)/(A)	
水 道 事 業 費 用	営業費用	給 水 費	12,000	5,725	4,241	47.7	35.3	屋内漏水調査業務
		業 務 費	108,434	42,193	40,542	38.9	37.4	計量・収納業務委託料、開閉栓業務委託料等
計			120,434	47,918	44,783	39.8	37.2	

支出予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

- ①被服費 3 件
- ②備用品費 5 件
- ③燃料費 1 件
- ④印刷製本費 22 件
- ⑤通信運搬費 2 件
- ⑥委託料 15 件
- ⑦手数料 1 件
- ⑧修繕費 4 件

(2) 資本的収支の状況

ア 資本的収入 該当なし

イ 資本的支出

(単位：千円・%)

科 目			予算現額 (A)	支出負担 行為額 (B)	支出済額 (C)	執 行 率		説 明
款	項	目				(B)/(A)	(C)/(A)	
資本的 支 出	建 設 改良費	営 業 設備費	34,310	0	0	0	0	

監査対象期間中に、資本的支出の予算執行はなかった。

2 水道料金収入事務

(1) 調定事務

ア 計量の状況

使用水量の計量は、給水区域をA地区・B地区に区分けして、2か月ごとの定例日に計量業務委託11人により実施していた。

漏水や計量不能などで使用水量が不明なときは、「鳥取市水道局使用水量認定取扱要綱」に基づき、過去の使用実績等を考慮して認定処理していた。

使用水量認定・料金調整同等関係書類を一部抽出し、通査したところ、適正に処理されていた。

イ 調定の状況

使用者の異動等の情報は、使用水量データと併せて水道料金システムで管理していた。漏水等による使用水量及び使用料金の調整に伴う修正を行った後、調定を行っていた。

水道料金の調定について、水道料金調定書、総勘定元帳等関係書類を一部抽出し、通査したところ、適正に処理されていた。

(2) 収納事務

ア 水道料金は、納付書払と口座振替の2通りの方法で納付されている。

納付書払分については、調定と同時に納入通知書が作成、発送されていた。

水道料金納付後に、金融機関から送付された領収済通知書のデータにより水道料金の消込み処理を行っていた。

口座振替分については、調定後、口座振替依頼・振替結果情報を金融機関と送受信

し、水道料金の消込み処理を行っていた。

水道料金の収納について、収納日計表、収納済通知書、総勘定元帳等関係書類を一部抽出し、通査したところ、適正に処理されていた。

(3) 滞納整理事務

ア 水道料金の未納について、納付書払の未納者に対しては、納期限から 20 日以内に督促状を送付、口座振替の未納者に対しては、振替月の翌月 10 日頃に再振替通知を送付して、再度口座振替を行っていた。

イ 督促、再振替通知をしても納付されない場合は、水道料金等収納事務受託者 3 人が職員と連携をとりながら、訪問徴収、電話による納付督促等が行われていた。

訪問徴収等によっても納付がないものに対して、給水停止予告通知書を発行していた。

未納者との交渉経過については、滞納整理日誌により記録、報告がされていた。

ウ 上記ア、イの措置を講じても滞納が解消されない場合は、給水停止通知書を交付していた。また職員が面談をして分納等に応じたにもかかわらず、滞納を続ける者に対しては給水停止処分を行っていた。

(4) 現金等取扱事務

ア 水道料金等収納事務受託者の収納金は、原則、翌営業日料金課で処理されていた。

収納日計表、領収済通知書等関係書類を一部抽出し、通査したところ、適正に処理されていた。

イ 収納係の窓口及び現金取扱員の釣銭用現金について、入金簿等関係書類と現金を突合したところ、計数は符合し、適正に管理されていた。

ウ 領収書については、受払簿により適正に処理・保管されていた。

【給水維持課】

当課は、課長以下 14 人で構成している。組織及び主な事務分掌は次表のとおりである。

(令和 6 年 9 月 30 日現在)

組 織			主 な 事 務 分 掌
課 長・ 課長補佐	係長・主幹	職 員	
[給水維持課] 課 長 (本務次長) 課長補佐	[給水管理係] 係 長	主 任 1 人 主 事 1 人	○指定給水装置工事事業者の指定、更新、停止及び取消しに関する事 ○量水器の管理、取替業務及び保管に関する事 ○公道漏水修理の委託契約及び修理費の支払いに関する事 ○弁償工事の調定、賦課等に関する事 ○消火栓の維持管理の費用に関する事
	[管路維持係] (課長補佐兼) 係 長 主 幹 1 人	主 任 2 人 (※ 1) 技 師 1 人	○導水管、送水管、配水管及び給水管の維持管理に関する事 ○公道漏水等修繕工事に関する事 ○漏水等事故歴の情報に関する事 ○地下埋設物占有者間協議書の受付及び現場立会に関する事 ○消火栓使用に関する事 ○路面復旧に関する事
	[給水係] 係 長 主 幹 3 人	主 任 1 人	○給水装置工事等に関する諸届の受理及び窓口相談等に関する事 ○給水装置工事の設計審査及び検査等に関する事 ○口径別納付金、手数料その他の費用の徴収に関する事 ○指定給水装置工事事業者の指導に関する事 ○貯水槽水道に関する事 ○給水装置の廃止、メーター位置変更及び鉛製給水管の取替えに関する事

※ 1 うち 1 人は再任用

今回の監査は、主として予算執行事務、財産管理事務について実施した。

1 予算執行事務

(1) 収益的収支の状況

ア 収益的収入

(単位：千円・%)

科 目			予算現額	調定額	収入済額	収 入 未済額	収入率	説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B)-(C)	(C)/(B)	
水道事業収	営業収益	その他の営業収益	55,218	20,367	19,539	827	95.9	口径別納付金、給水装置工事検査手数料等
	営業外収益	雑収益	755	7,192	7,191	* 0	100.0	不用量水器売却代等
計			55,973	27,559	26,731	828	97.0	

(注) 「*」は、1,000円未満の金額を表す。

収入予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

①その他営業収益 5件

②雑収益 3件

イ 収益的支出

(単位：千円・%)

科 目			予算現額 (A)	支出負担 行 為 額 (B)	支出済額 (C)	執行率		説 明
款	項	目				(B)/(A)	(C)/(A)	
水 道 事 業 費	営 業 費 用	配 水 費	52,165	18,545	15,487	35.6	29.7	公道漏水修理業務委託料等
		給 水 費	134,897	51,436	21,853	38.1	16.2	公道漏水修理業務委託料、水道メーター修理等
		資 産 減 耗 費	100	0	0	0	0	
計			187,162	69,981	37,340	37.4	20.0	

支出予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

①被服費 2件

②備用品費 5件

③印刷製本費 2件

④委託料 5件

⑤賃借料 1件

⑥修繕費 4件

(2) 資本的収支の状況

ア 資本的収入

(単位：千円・%)

科 目			予算現額	調定額	収入済額	収 入 未済額	収入率	説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B)-(C)	(C)/(B)	
資本的収入	工事負担金	工事負担金	16,273	4,359	4,359	0	100	配水工事負担金

収入予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

①工事負担金 1 件

イ 資本的支出

(単位：千円・%)

科 目			予算現額 (A)	支出負担 行 為 額 (B)	支出済額 (C)	執行率		説 明
款	項	目				(B) / (A)	(C) / (A)	
資本的支出	建設改良費	配水工事費	(968) 30,450	(968) 11,648	(968) 3,579	(100) 38.3	(100) 11.8	配水小管布設工事費等
		営業設備費	19,897	2,755	2,755	13.8	13.8	水道メーター購入費等
計			(968) 50,347	(968) 14,403	(968) 6,334	(100) 28.6	(100) 12.6	

(注) () 内は繰越額で内数。

支出予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

①修繕費 1 件

②工事請負費 8 件

③器具購入費 4 件

(3) 棚卸資産購入限度額の状況

(単位：千円・%)

科 目			予算現額	支出負担 行 為 額	支出済額	執行率		説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B)/(A)	(C)/(A)	
棚卸資産 購入限度額	棚卸資産 購入限度額	棚卸資産 購入限度額	5,510	1,514	1,514	27.5	27.5	修繕用材料費

棚卸資産購入限度額予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

①材料費 7 件

2 財産管理事務

(1) 公有財産

ア 行政財産目的外使用許可

行政財産の目的外使用について、使用許可申請書、使用許可書等関係書類を通査したところ、適正に処理されていた。

(2) 貯蔵品

貯蔵品について、現品を一部抽出し、貯蔵品出納簿等と照合したところ、適正に管理されていた。

【工務課】

当課は、課長以下 18 人（うち会任 1 人）で構成している。組織及び主な事務分掌は次表のとおりである。

（令和 6 年 9 月 30 日現在）

組 織		主 な 事 務 分 掌
課 長・ 課長補佐	主査・係長 ・主幹 職 員	
課 長 課長補佐	[工務課] [管理係] 係 長	主 任 1 人 事務員 (会任) 1 人 ○工事等の変更契約に関すること ○補助金（交付金）、起債申請事務に関すること ○移設等補償工事、その他の費用の調定、賦課等 に関すること ○消火栓設置費用の請求に関すること ○課の所管に属する備品の保守契約及び維持管理 に関すること。 ○課の庶務に関すること
	[設計第一係] 係 長 主 幹 1 人	主 任 1 人 技 師 1 人 ○移設等補償工事に関すること ○原因者工事に伴う送配水管等の移設及び布設工 事の調査、設計、監督並びに精算に関すること ○整備事業の調査、設計、監督、精算に関するこ と ○設計単価の調査及び改定に関すること ○設計積算システム電算処理に関すること ○設計積算の基準に関すること
	[設計第二係] 係 長 主 幹 2 人	主 任 2 人 ○地域水道整備事業等の計画、調査、設計及び監 督に関すること ○道路等の占用申請及び協議に関すること ○補助及び起債申請の関係資料作成に関すること ○水道工事標準仕様書に関すること
	[改 良 係] (課長補佐兼) 係 長 主 幹 1 人	主 任 1 人 技 師 2 人 ○鳥取地方国道占用調整協議会に関すること ○老朽送配水管の調査及び布設替工事等に関す ること ○応急給水拠点の整備に関すること ○市危機管理課依頼による消火栓の新設に関す ること ○道路等の占用申請及び協議に関すること ○導送配水管工事で使用する材料承認に関す ること

今回の監査は、主として予算執行事務について実施した。

1 予算執行事務

(1) 収益的収支の状況

ア 収益的収入

(単位：千円・%)

科 目			予算現額	調定額	収入済額	収 入 未済額	収入率	説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B)-(C)	(C)/(B)	
水道事業収益	営業収益	その他営業収益	46,449	5,406	16	5,390	0.3	原因者負担工事費負担等
	営業外収益	雑収益	30	*0	*0	0	100	行政文書コピー料等
計			46,479	5,406	16	5,390	0.3	

(注) 「*」は、1,000円未満の金額を表す。

収入予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

- ①その他営業収益 3件
- ②雑収益 1件

イ 収益的支出

(単位：千円・%)

科 目			予算現額 (A)	支 出 負 担 行 為 額 (B)	支出済額 (C)	執 行 率		説 明
款	項	目				(B) / (A)	(C) / (A)	
水 道 事 業 費 用	営 業 費 用	原 水 及 び 浄 水 費	1,439	1,439	1,439	100	100	配水管仮設及び撤去工 事費等
		配 水 費	103,165	21,487	9,295	20.8	9.0	
		給 水 費	4,200	242	0	5.8	0	
計			108,804	23,168	10,734	21.3	9.9	

支出予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

- ①被服費 2件
- ②備用品費 5件
- ③燃料費 1件
- ④通信運搬費 1件
- ⑤委託料 1件
- ⑥手数料 1件
- ⑦修繕費 2件
- ⑧工事請負費 2件

(2) 資本的収支の状況

ア 資本的収入

(単位：千円・%)

科 目			予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B)-(C)	(C)/(B)	
資本的収入	企業債	企業債	1,040,673	0	0	0	-	配水施設整備事業・地域水道整備事業・震災対策整備事業等
	国庫補助金	国庫補助金	36,046	0	0	0	-	応急給水拠点整備・地域水道整備事業
	出資金	他会計出資金	47,768	0	0	0	-	応急給水拠点整備・地域水道整備事業
	工事負担金	工事負担金	310,345	4,450	1,804	2,646	40.5	原因者負担工事・消火栓設置等
計			1,434,832	4,450	1,804	2,646	40.5	

収入予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

①工事負担金 2件

イ 資本的支出

(単位：千円・%)

科 目			予算現額	支出負担額	支出済額	執行率		説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B)/(A)	(C)/(A)	
資本的支出	建設改良費	配水施設整備費	(118,554)	(118,554)	(118,554)	(100)	(100)	配水施設整備事業
			395,005	307,779	121,712	77.9	30.8	
		地域水道整備費	(261,156)	(259,716)	(259,716)	(99.4)	(99.4)	地域水道整備事業
			926,133	711,807	357,375	76.9	38.6	
		配水工事費	(48,400)	(47,115)	(28,825)	(97.3)	(59.6)	震災対策整備事業等
			888,709	528,852	140,786	59.5	15.8	
		営業費	1,677	1,214	1,214	72.4	72.4	車両等購入
計			(428,110)	(425,385)	(407,095)	(99.4)	(95.1)	
			2,211,524	1,549,652	621,087	70.1	28.1	

(注) () 内は繰越額で内数

支出予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

①被服費 4件
 ②備用品費 7件
 ③燃料費 3件
 ④通信運搬費 2件
 ⑤委託料 10件
 ⑥貸借料 7件
 ⑦修繕費 7件

⑧工事請負費	38 件
⑨用地費	2 件
⑩車両購入費	1 件

【浄水課（水質検査室含む）】

当課は、課長以下 22 人（うち会任 5 人）で構成している。組織及び事務分掌は次表のとおりである。

（令和 6 年 9 月 3 0 日現在）

組 織			主 な 事 務 分 掌
課長・室長 ・課長補佐	主査・係長 ・主幹	職 員	
[浄水課] 課 長 課長補佐	[施設係] （課長補佐兼） 係 長 主 査 2 人 主 幹 6 人	主 任 3 人 浄水場運転 管理員（会任） 5 人	○上水道事業（鳥取・国府・福部地域）の取水・導水・浄水・送水・配水に関する こと ○水源地・浄水場・ポンプ場・配水地及びこれらに付属する施設の維持管理に関する こと ○水源区域の保全に関すること ○各施設の電気及び機械設備の維持管理に関する こと ○薬注設備の維持管理及び保全点検に関する こと 〔江山浄水場〕 ○浄水施設の運転及び送配水量の調整に関する こと ○薬注設備機器の操作及び管理に関する こと ○各種計測器の記録及び集計に関する こと ○毎日の簡易水質検査に関すること ○無人施設の運転操作に関すること 〔無人施設〕 ○無人施設の点検・維持管理に関すること ○地域水道各施設の維持管理業務等受託者との連絡調整に関する こと
[水質検査室] （浄水課長兼） 室 長	主 幹 2 人	主 任 1 人 技 師 1 人	○取水・浄水及び配水施設、市内給水栓の水質管理に関する こと ○原水水質の動向・監視に関する こと ○水質検査の精度管理、実施計画、結果報告等に関する こと ○水質に係る相談・苦情に関する こと

今回の監査は、主として予算執行事務、財産管理事務、施設管理、水質管理について実施した。

1 予算執行事務

(1) 収益的収支の状況

ア 収益的収入

(単位：千円・%)

科 目			予算現額	調定額	収入済額	収 入 未済額	収入率	説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B)-(C)	(C)/(B)	
水道事業 収 益	営業外収益	雑 収 益	154	171	171	0	100	中電電柱等行政財産貸付等

収入予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

①雑収益 5 件

イ 収益的支出

(単位：千円・%)

(単位：千円・%)

科 目			予算現額 (A)	支出負担 行 為 額 (B)	支出済額 (C)	執 行 率		説 明
款	項	目				(B) / (A)	(C) / (A)	
水道事業費	営業費用	原 水 及 び 浄 水 費	570,649	305,758	192,323	53.6	33.7	委託料、修繕費、動力費、薬品費等
		配 水 費	18,107	12,661	0	69.9	0	水道施設用地境界確定業務等
		総 係 費	5,670	5,450	5,450	96.1	96.1	鮎放流事業負担金
計			594,426	323,869	197,773	54.5	33.3	

支出予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

①委託料 8 件
 ②賃借料 3 件
 ③修繕費 7 件
 ④薬品費 4 件

(2) 資本的収支の状況

ア 資本的収入 該当なし

イ 資本的支出

(単位：千円・%)

(単位：千円・%)

科 目			予算現額 (A)	支出負担 行 為 額 (B)	支出済額 (C)	執 行 率		説 明
款	項	目				(B)/(A)	(C)/(A)	
資 本 的 支 出	建設改良費	配水工事費	89,707	46,191	46,191	51.5	51.5	自家発電棟新築工事等
		営業設備費	1,607	1,207	1,207	75.1	75.1	公用車更新
		機 械 及 び 装置改良費	(18,150) 482,016	(17,758) 450,012	(17,758) 17,758	(97.8) 93.4	(97.8) 3.7	設備更新工事等
計			(18,150) 573,330	(17,758) 497,411	(17,758) 65,157	(97.8) 86.8	(97.8) 11.4	

(注) () 内は繰越額で内数。

支出予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

- ①委託料 1 件
- ②車両購入費 1 件
- ③工事請負費 4 件

2 財産管理事務

(1) 公有財産

ア 行政財産の目的外使用

行政財産の目的外使用について、使用許可申請書、使用許可書等関係書類を通査したところ、適正に処理されていた。

3 施設の管理

江山浄水場及び鳥取・国府・福部地域の浄水場、配水地等の主要施設については、中央監視装置・遠方監視装置により監視され、施設の故障等による異常に迅速に対応できるよう整備されていた。

また、江山浄水場では、24 時間体制で施設全体の運用と集中監視を行っており、巡視は毎日行われ、施設及び設備機器の点検並びに異常の発見に努めていた。

4 水質の管理

水道法等の規定に基づき「水質検査計画」を策定し、定期検査等を実施していた。

(1) 定期検査

定期検査では、毎日検査、水質基準項目検査、水質管理目標設定項目検査、クリプトスポリジウム等検査等について、河川表流水、原水、浄水、市内給水栓水の中から、各検査の該当箇所毎に検体を採取し、実施していた。

(2) 臨時検査

市民からの問い合わせにより、臨時に水質検査を実施していた。ただし、水源異常などによる臨時検査は、本監査実施時点において実施されていなかった。

(3) 薬品の管理

水質検査に使用する薬品は、鍵のかかる保管庫で保管されていた。また、劇物に指定されているものについては、別途鍵のかかる保管庫で厳重に保管されていた。

【南地域水道事務所】

当所は、所長以下 12 人（うち併任 4 人）で構成している。組織及び主な事務分掌は次表のとおりである。

（令和 6 年 10 月 1 日現在）

組 織			主 な 事 務 分 掌
所 長 ・ 所 長 補 佐	主 幹	職 員	
[南地域水道事務所] 所 長 所長補佐	主 幹 5 人	主 任 2 人 (※1) 技 師 1 人 主 事 2 人 (※1)	○所の所管に属する資産の維持管理に関すること ○水道の料金等に関すること ○給水装置工事に関すること ○貯水槽水道に関すること ○送水管、配水管等の布設、維持管理に関すること ○水源地、配水池等に関すること ○水道の取水、導水、浄水及び配水に関すること ○水道の水質検査に関すること ○料金等の窓口収納に関すること ○緊急時における水道施設の維持管理に関すること

※1 河原町総合支所職員が併任。

今回の監査は、主として予算執行事務、収入事務、財産管理事務、施設管理、水質管理について実施した。

1 予算執行事務

(1) 収益的収支の状況

ア 収益的収入

(単位：千円・%)

科 目			予算現額	調定額	収入済額	収 入 未済額	収入率	説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B)-(C)	(C)/(B)	
水道事業収	営業収益	給 水 収 益	152,523	75,398	71,773	3,624	95.2	水道料金
		そ の 他 営 業 収 益	4,054	661	660	*0	99.8	口径別納付金、審査・検査手数料等
	営業外収益	雑 収 益	24	321	321	0	100	不納欠損分水道料金等
計			156,601	76,380	72,755	3,624	95.3	

(注)「*」は、1,000 円未満の金額を表す。

収入予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

- ①その他営業収益 3 件
- ②雑収益 2 件

イ 収益的支出

(単位：千円・%)

科 目			予算現額 (A)	支出負担 行 為 額 (B)	支出済額 (C)	執 行 率		説 明
款	項	目				(B)/(A)	(C)/(A)	
水道事業費用	営業費用	原 水 及 び 浄 水 費	96,982	68,503	21,446	70.6	22.1	水道施設管理 業務、動力費 等
		配 水 費	16,057	14,333	10,469	89.3	65.2	防水塗装工事 等
		給 水 費	3,410	2,024	2,024	59.4	59.4	公道漏水修理 委託等
		業 務 費	3,323	1,188	1,188	35.8	35.8	計量業務委託 等
		総 係 費	1,000	0	0	0	0	河原支所水道 局分経費
計			120,773	86,050	35,129	71.2	29.1	

支出予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

- ①委託料 5 件
- ②賃借料 3 件
- ③修繕費 5 件

④薬品費 2 件

(2) 資本的収支の状況

ア 資本的収入

(単位：千円・%)

科 目			予算現額	調定額	収入済額	収 入 未済額	収入率	説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B)-(C)	(C)/(B)	
資本的収入	企 業 債	企 業 債	18,727	0	0	0	-	
資本的収入	国庫補助金	国庫補助金	10,150	0	0	0	-	
資本的収入	他 会 計 出 資 金	他 会 計 出 資 金	14,132	0	0	0	-	
資本的収入	工事負担金	工事負担金	3,874	1,756	1,756	0	100	原因者工事負担金
計			46,883	1,756	1,756	0	100	

収入予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

①工事負担金 1 件

イ 資本的支出

(単位：千円・%)

科 目			予算現額	支出負担 行 為 額	支出済額	執 行 率		説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B) / (A)	(C) / (A)	
資本的支出	建設改良費	配 水 工 事 費	(22,465)	(22,444)	(22,444)	(99.9)	(99.9)	配水管布設替 工事等
			113,194	113,073	40,575	99.9	35.8	
		機 械 及 び 装 置 改 良 費	61,950	58,415	0	94.3	0	機器取替委託 等
計			(22,465)	(22,444)	(22,444)	(99.9)	(99.9)	
			175,144	171,488	40,575	97.9	23.2	

(注) () 内は繰越額で内数。

支出予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

①委託料 1 件

②工事請負費 8 件

(3) 棚卸資産購入限度額の状況

(単位：千円・%)

科 目			予算現額 (A)	支出負担 行 為 額 (B)	支出済額 (C)	執 行 率		説 明
款	項	目				(B)/(A)	(C)/(A)	
棚卸資産 購入限度額	棚卸資産 購入限度額	棚卸資産 購入限度額	100	0	0	0	0	水道管修理材 料

監査対象期間中に、棚卸資産購入限度額の予算執行はなかった。

2 水道料金収入事務

(1) 調定事務

ア 計量の状況

計量は、奇数月に河原・用瀬地域を、偶数月に佐治地域を計量業務委託者（河原地域 3 名、用瀬・佐治地域各 1 名）により実施されていた。計量結果はその場で使用者に通知され、水道料金システムにデータ転送して管理されていた。

イ 調定の状況

計量の翌月に前月分を電算処理して調定されていた。

ウ 使用水量の認定処理

漏水等により使用水量が不明なときは、使用水量認定処理がされ、調定（更正等）処理がされていた。

(2) 滞納整理事務

滞納者に対し、督促状、催告書を送付しても納付がない場合は、職員により訪問徴収、電話による納付指導等が行われ、それでも納付がない場合は、給水停止予告書の交付が行われていた。その後も滞納を続ける者に対しては、給水停止処分が行われていた。

(3) 現金取扱事務

ア 収納金

収納金については、午後 3 時までに収納されたものについては、当日指定金融機関に入金し、それ以後の収納金については金庫に保管し、翌日入金していた。

イ 釣銭用現金

窓口釣銭用現金 20,000 円は、手提げ金庫に保管のうえ、執務室のキャビネットに施錠保管されていた。毎日の残高等は公金管理（釣銭）日報により整理しており、保管現金を確認したところ、金額は一致していた。

3 財産管理事務

(1) 公有財産

行政財産の目的外使用について、行政財産使用許可申請書、使用許可書等関係書類を
通査したところ、適正に処理されていた。

(2) 貯蔵品

該当がなかった。

(3) 物品

ア 切手

保管郵便切手と郵便切手類受払簿を突合したところ、計数は符号し、適正に管理され
ていた。

4 施設の管理

河原・用瀬・佐治地域の浄水場・配水地等の主要施設については、中央監視装置により
監視され、施設の故障等の異常に迅速に対応できるよう整備されていた。

また、設備点検、配水地点検、薬品注入設備点検等の業務を職員及び業務委託で実施し、
適正な施設管理に努めていた。

5 水質の管理

水道法等の規定に基づく定期的水質検査が実施されていた。

【西地域水道事務所】

当所は、所長以下14人(うち併任7人)で構成している。組織及び事務分掌は次表のとおりである。

(令和6年9月30日現在)

組 織			主 な 事 務 分 掌
所長・参事・ 所長補佐	主 幹	職 員	
[西地域水道事務所] 所 長 参 事 (※1) 所長補佐	主 幹 5人 (※2)	主 任 5人 (※3) 主 事 1人 (※4)	○所の所管に属する資産の維持管理に関する こと ○水道及び工業用水道の料金等に関する こと ○水道及び工業用水道施設の維持管理及び 工事に 関すること ○水道及び工業用水道の使用開始及び中止 に関する こと ○水道及び工業用水道の使用水量に関する こと ○水道及び工業用水道の水質に関する こと ○貯水槽水道に関する こと ○料金等の窓口収納に関する こと

※1 気高町総合支所副支所長が併任。

※2 5人のうち1人は、青谷町総合支所職員が併任。

※3 5人のうち4人は、気高町総合支所職員1人(再任)及び鹿野町総合支所職員3人(うち再任1人)が併任。

※4 青谷町総合支所職員が併任。

今回の監査は、主として予算執行事務、収入事務、財産管理事務、施設管理、水質管理について実施した。

〔水道事業会計〕

1 予算執行事務

(1) 収益的収支の状況

ア 収益的収入

(単位：千円・%)

科 目			予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収 入 未済額 (B)－(C)	収入率 (C)／(B)	説 明
款	項	目						
水 道 事 業 収 入	営 業 収 益	給 水 収 益	294,428	145,491	135,824	9,667	93.4	水道料金
		そ の 他 営 業 収 益	9,845	2,208	2,208	0	100	口径別納付金等
		雑 収 益	73	57	57	0	100	水道用地賃貸料等
計			304,346	147,757	138,089	9,667	93.5	

収入予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

- ①給水収益 1 件
- ②その他営業収益 4 件
- ③雑収益 2 件

イ 収益的支出

(単位：千円・%)

科 目			予算現額 (A)	支出負担 行 為 額 (B)	支出済額 (C)	執行率		説 明
款	項	目				(B) / (A)	(C) / (A)	
水 道 事 業 費	営 業 費 用	原 水 及 び 浄 水 費	89,044	58,122	22,982	65.3	25.8	水質検査委託料、施設動力用電気料等
		配 水 費	19,788	7,225	6,964	36.5	35.2	公道漏水修理業務委託料等
		給 水 費	4,160	1,748	1,660	42.0	39.9	公道漏水修理業務委託料等
		業 務 費	5,842	2,853	2,202	48.9	37.7	計量業務委託料等
		総 係 費	1,500	0	0	0	0	総合支所負担金
計			120,335	69,949	33,810	58.1	28.1	

支出予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

- ①委託料 32件
- ②賃借料 11件
- ③修繕費 21件
- ④薬品費 6 件
- ⑤工事請負費 4 件

(2) 資本的収支の状況

ア 資本的収入

(単位：千円・%)

科 目			予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入率	説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B)-(C)	(C)/(B)	
資本的収入	工事負担金	工事負担金	13,720	0	0	0	—	改良工事等負担金

監査対象期間中に、資本的収入の予算執行はなかった。

イ 資本的支出

(単位：千円・%)

科 目			予算現額	支出負担 行為額	支出済額	執行率		説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B)/(A)	(C)/(A)	
資本的支出	建設改良費	配水工事費	(6,930) 123,340	(6,930) 60,582	(6,930) 7,202	(100.0) 49.1	(100.0) 5.8	配水管布設替工事費等

(注) () 内は繰越額で内数。

支出予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

①工事請負費 7件

(3) 棚卸資産購入限度額の状況

(単位：千円・%)

科 目			予算現額	支出負担 行為額	支出済額	執行率		説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B)/(A)	(C)/(A)	
棚卸資産 購入限度額	棚卸資産 購入限度額	棚卸資産 購入限度額	600	0	0	0	0	修理用材料費

監査対象期間中に、棚卸資産購入限度額の予算執行はなかった。

2 水道料金収入事務

(1) 調定事務

ア 計量の状況

計量は、給水区域全域を2カ月ごとに、計量業務委託者7名により実施されていた。計量結果はその場で使用者に通知され、水道料金システムにデータ転送して管理されていた。

イ 調定の状況

計量の翌月（毎月）に前月分を電算処理して調定されていた。

ウ 使用水量の認定処理

漏水等により使用水量が不明なときは、使用水量認定処理がされ、調定（更正等）処理がされていた。

(2) 滞納整理事務

滞納者に対し、督促状、催告書を送付しても納付がない場合は、職員により訪問徴収、電話による納付指導等が行われ、それでも納付がない場合は、給水停止予告書の交付が行われていた。その後も滞納を続ける者に対しては、給水停止処分が行われていた。

(3) 現金取扱事務

ア 収納金

収納金は、当日午後5時に入金件数及び金額が集計され、金庫に保管、翌営業日に入金されていた。

イ 釣銭用現金

窓口釣銭用現金10,000円及び徴収釣銭用現金10,000円は、それぞれ地域振興課及び西地域水道事務所内の金庫に保管されていた。

毎日の残高等は現金残高簿により整理しており、保管現金を確認したところ、金額は一致していた。

3 財産管理事務

(1) 公有財産

ア 行政財産の使用許可

行政財産の目的外使用について、行政財産使用許可申請書、使用許可関係書類を通査したところ、適正に処理されていた。

(2) 貯蔵品

貯蔵品受払簿により適正に管理されていた。

(3) 物品

ア 切手

保管郵便切手と郵便切手類受払簿を突合したところ、計数は符合し、適正に管理されていた。

4 施設の管理

浄水場、ポンプ場、配水池等の施設について、テレメーターによる日常管理とともに、月2回程度の巡回によるポンプ設備、滅菌装置等の点検保守が実施されていた。

5 水質の管理

水道法等の規定に基づく定期的水質検査が実施されていた。

〔工業用水道事業会計〕

1 予算執行事務

(1) 収益的収支の状況

ア 収益的収入

(単位：千円・%)

科 目			予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収 入 未済額 (B) - (C)	収入率 (C) / (B)	説 明
款	項	目						
工業用水道 事業収益	営業収益	給水収益	1,644	828	689	139	83.2	工業用水道料金
	営業外収益	長期前受金 返 還 金	220	0	0	0	-	
		雑 収 益	45	0	0	0	-	
計			1,909	828	689	139	83.2	

収入予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

①給水収益 1 件

イ 収益的支出

(単位：千円・%)

科 目			予算現額	支出負担 行 為 額	支出済額	執行率		説 明
款	項	目	(A)	(B)	(C)	(B)/(A)	(C)/(A)	
工業用水道 事業費用	営業費用	原水及び 浄水費	1,756	720	434	41.0	24.7	動力用電気代、保守 点検業務等
		配水及び 給水費	120	0	0	0	0	給配水施設修繕費等
		総 係 費	25	12	12	48.6	48.6	建物総合損害共済基 金分担金
		減価償却費	2,784	0	0	0	0	有形固定資産減価償 却費
	営業外費用	支払利息 及び企業債 取扱諸費	100	0	0	0	0	
		雑 支 出	1	0	0	0	0	
	予 備 費	予 備 費	300	0	0	0	0	
計			5,086	732	446	14.4	8.8	

支出予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は次のとおりである。

①光熱水費 1 件

②委託料 2 件

③動力費 1 件

④保険料 1 件

2 工業用水道料金収入事務

毎月 1 日に職員により計量が行われ、調定と同時に納入通知書の作成及び発送がされていた。

料金は、納期限の月末までに金融機関で支払われていた。事務処理上、月末締めでは未収となっているが、翌月初めに入金処理されていた。

3 施設の管理

取水施設、浄水施設、配水池等の施設について、テレメーターによる日常管理とともに、月 2 回程度の巡回によるろ過設備等の点検保守が実施されていた。

4 水質の管理

工業用水道事業法等の規定に基づく水質測定が実施されていた。